平成24年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年８月４日

上 場 会 社 名	古河スカイ株式会社	上場取引所	東証第一部
コ ー ド 番 号	５７４１	ＵＲＬ	http://www.furukawa-sky.co.jp
代　　表　　者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）	吉原　正照
問合せ先責任者	（役職名）取締役経理部長	（氏名）	長谷川　久　　ＴＥＬ（03）5295-3800（代）
四半期報告書提出予定日	平成23年８月12日	配当支払開始予定日	－

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：有
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満四捨五入）

１．平成24年３月期第１四半期の連結業績（平成23年４月１日～平成23年６月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期第１四半期	52,294	△4.8	3,617	△17.9	3,542	△13.9	2,128	△24.3
23年３月期第１四半期	54,945	36.3	4,408	－	4,112	－	2,810	－

（注）包括利益　24年３月期第１四半期　1,982百万円（20.3%）　23年３月期第１四半期1,648百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年３月期第１四半期	9.37	－
23年３月期第１四半期	12.37	－

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年３月期第１四半期	220,479	71,176	32.0
23年３月期	217,878	69,907	31.8

（参考）自己資本　　24年３月期第１四半期　70,625百万円　23年３月期　69,362百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年３月期	－	3.00	－	3.00	6.00
24年３月期	－				
24年３月期(予想)		3.00		3.00	6.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成24年３月期の連結業績予想（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、第２四半期(累計)は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	101,700	△4.1	6,000	△15.9	5,700	△15.8	4,000	△26.4	17.61
通期	203,900	△1.6	10,500	△14.9	10,300	△11.8	6,900	△42.3	30.38

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

４．その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) ：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ：無
② ①以外の会計方針の変更 ：無
③ 会計上の見積りの変更 ：無
④ 修正再表示 ：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年３月期１Ｑ	227,100,000株	23年３月期	227,100,000株
② 期末自己株式数	24年３月期１Ｑ	12,273株	23年３月期	12,273株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年３月期１Ｑ	227,087,727株	23年３月期１Ｑ	227,087,893株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開始時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・２

(1) 連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・２
(2) 連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・２
(3) 連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・２

２．サマリー情報（その他）に関する事項・・・・・・・・・・・・・・３

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・３
(2) 追加情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

３．四半期連結財務諸表 ・・・・・・・・・・・・・・４

(1) 四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・４
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・６
(3) 継続企業の前提に関する注記 ・・・・・・・・・・・・・・８
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・８
(5) 重要な後発事象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響が大きく、サプライチェーンが寸断し、自動車、半導体等を中心に多くの産業の生産活動が滞りました。また、各種イベント、旅行の自粛等、個人消費の冷え込み等により、当期間の実質ＧＤＰはマイナス0.7%となりました。一方海外では、新興国は概ね堅調でありましたが、ギリシャ等ＥＵ諸国の財政危機や米国の財政赤字拡大等、波乱要素を内在しております。また、それらを受け足元、円高が一層進行しております。

当社グループが属するアルミニウム圧延業の需要は、東日本大震災の影響を受け、特に自動車材については前年同四半期比で大幅にマイナスになったばかりでなく、印刷板、電子機器分野等、他の多くの分野も減少しました。一方、主力の缶材を含め７－９月の電力不足を懸念し、４－６月に前倒し生産を実施した需要分野、お客様もあり、これらは前年同四半期比で１割強のプラスをもたらしましたが、圧延需要全体ではマイナスとなりました。

当社売上数量も圧延需要全体と概ね同じ傾向でありました。需要分野別では、東日本大震災の影響が、特に自動車関連の落ち込みに顕著に現れ、前年同四半期比で３割弱のマイナスでした。また、各種イベントの中止、紙、インク不足等により、商業用広告等が減少し、印刷板は前年同四半期比約１割のマイナスとなりました。ただ、缶材については、夏季電力制限に備え、製缶メーカーが前倒し生産を行なったこと等により前年同四半期比プラスとなりましたが、当社売上数量全体では約８％のマイナスとなりました。

その結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は52,294百万円（前年同四半期比2,651百万円の減少）、営業利益は3,617百万円（前年同四半期比791百万円の減少）、経常利益は3,542百万円（前年同四半期比571百万円の減少）、四半期純利益は2,128百万円（前年同四半期比682百万円の減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（総資産）

当第１四半期連結会計期間末における資産合計は220,479百万円（前連結会計年度末比2,601百万円の増加）となりました。これは、主に流動資産合計が2,694百万円増加したことによるもので、受取手形及び売掛金が4,084百万円増加、仕掛品が1,028百万円増加、原材料及び貯蔵品が924百万円増加した一方で、短期貸付金が2,800百万円減少したこと等によるものです。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における負債合計は149,303百万円（前連結会計年度末比1,333百万円の増加）となりました。これは、主に電子記録債務が3,171百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が1,002百万円減少、未払法人税等が540百万円減少したこと等によるものです。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は71,176百万円（前連結会計年度末比1,268百万円の増加）となりました。これは、主に繰延ヘッジ損益が371百万円減少した一方で、四半期純利益を2,128百万円計上したこと等により利益剰余金が1,446百万円増加したことによるものです。

（自己資本比率）

当第１四半期連結会計期間末における自己資本比率は32.0%（前連結会計年度末比0.2ポイント増）となりました。

（１株当たり純資産額）

当第１四半期連結会計期間末における１株当たり純資産額は311円00銭（前連結会計年度末比5円56銭の増加）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

５月10日に公表した連結業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 追加情報

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行なわれる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,747	3,861
受取手形及び売掛金	58,159	62,242
商品及び製品	4,711	4,725
仕掛品	8,982	10,010
原材料及び貯蔵品	11,521	12,446
繰延税金資産	1,366	1,037
短期貸付金	17,598	14,799
未収入金	5,168	5,597
未収還付法人税等	54	119
その他	593	777
貸倒引当金	△117	△135
流動資産合計	112,782	115,477
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,494	21,104
機械装置及び運搬具（純額）	28,012	26,064
土地	36,393	36,395
建設仮勘定	1,119	1,537
その他（純額）	2,398	2,365
有形固定資産合計	89,417	87,465
無形固定資産		
のれん	640	591
ソフトウエア	1,145	1,093
その他	105	107
無形固定資産合計	1,890	1,791
投資その他の資産		
投資有価証券	4,777	6,864
長期前払費用	246	241
繰延税金資産	4,538	4,430
その他	4,406	4,378
貸倒引当金	△179	△167
投資その他の資産合計	13,789	15,746
固定資産合計	105,096	105,002
資産合計	217,878	220,479

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成23年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,217	40,215
電子記録債務	751	3,921
短期借入金	27,375	27,487
1年内償還予定の社債	270	276
1年内返済予定の長期借入金	3,219	3,133
未払金	4,934	4,823
未払費用	8,085	8,084
未払法人税等	1,196	656
未払消費税等	493	547
その他	628	851
流動負債合計	88,169	89,996
固定負債		
社債	186	276
長期借入金	45,808	45,706
退職給付引当金	10,948	10,598
役員退職慰労引当金	129	101
繰延税金負債	50	51
環境対策引当金	198	194
事業構造改善引当金	755	754
その他	1,728	1,626
固定負債合計	59,802	59,307
負債合計	147,971	149,303
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,528	16,528
資本剰余金	35,184	35,184
利益剰余金	18,284	19,731
自己株式	△2	△2
株主資本合計	69,995	71,441
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	193	153
繰延ヘッジ損益	157	△214
為替換算調整勘定	△982	△755
その他の包括利益累計額合計	△633	△816
少数株主持分	546	551
純資産合計	69,907	71,176
負債純資産合計	217,878	220,479

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）
売上高	54,945	52,294
売上原価	46,183	44,529
売上総利益	8,763	7,766
販売費及び一般管理費	4,355	4,149
営業利益	4,408	3,617
営業外収益		
持分法による投資利益	76	124
その他	91	146
営業外収益合計	167	270
営業外費用		
支払利息	288	276
その他	174	70
営業外費用合計	463	346
経常利益	4,112	3,542
特別利益		
固定資産売却益	0	4
貸倒引当金戻入額	39	－
その他	14	0
特別利益合計	53	4
特別損失		
固定資産除却損	17	6
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	710	－
災害による損失	－	7
その他	44	3
特別損失合計	771	16
税金等調整前四半期純利益	3,394	3,530
法人税、住民税及び事業税	137	694
法人税等調整額	425	680
法人税等合計	562	1,373
少数株主損益調整前四半期純利益	2,832	2,156
少数株主利益	23	29
四半期純利益	2,810	2,128

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,832	2,156
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△131	△40
繰延ヘッジ損益	△1,081	△337
為替換算調整勘定	31	64
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	139
その他の包括利益合計	△1,184	△174
四半期包括利益	1,648	1,982
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,620	1,944
少数株主に係る四半期包括利益	27	38

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

前第１四半期連結会計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年６月30日）

該当事項はありません。

当第１四半期連結会計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）

当社は、BP Company North America Inc.（本社：米国テキサス州ヒューストン、以下「BP」）の100％子会社であるアルミニウム板圧延品製造販売会社ARCO Aluminum Inc.（本社：米国ケンタッキー州ルイビル、以下「ARCO」）について、住友軽金属工業株式会社(本社：東京都港区、以下「住友軽金属」)、住友商事株式会社（本社：東京都中央区、以下「住友商事」）、伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区、以下「伊藤忠商事」）、伊藤忠メタルズ株式会社（本社：東京都港区、以下「伊藤忠メタルズ」）とともに、BPよりその全株式を６億８千万米ドルで譲り受けることにつき、平成23年８月１日付で予定通り買収を実行しました。各社の出資比率は、当社35％、住友軽金属40％、住友商事20％、伊藤忠商事２％、伊藤忠メタルズ３％です。

なお、ARCOは平成23年８月１日付で、商号をTri-Arrows Aluminum Inc. に変更いたしました。